

Pioneer

ワイヤレスブルーレイドライブ BDR-WFS05J

取扱説明書



このたびは、パイオニア製 BDR-WFS05Jをお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」は必ずお読みください。なお、「取扱説明書」および「セットアップガイド」(別紙)は、「保証書」(本書に記載)と一緒に必ず保管してください。

- 本機のご使用にあたっては、各国の著作権法に抵触しないようご注意ください。本機を使用して著作物の記録を行う場合には、各著作権者・著作隣接権者の許諾を得る必要があります。各権利者の許諾なくして著作物の記録を行った場合には、処罰の対象となる場合があります。(この場合の権利者とのトラブルについては、弊社は一切の責任を負いかねます。)
- 本製品の使用により、または故障により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。重要なデータに関しては、万一に備えてバックアップ(複製)を行ってください。
- 本製品は、日本国内専用モデルですので、日本国外での本製品の保守・修理などのサポートは行っておりません。本書に記載されている内容は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されている会社名、製品名およびシステム名は各社の登録商標ですが、TM、® マークは明記しておりません。
- 本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外(たとえば飲食店等での営業用の長時間使用、車両、船舶への搭載使用)で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承ります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本取扱説明書についてのご注意

本製品(以下本機と記載)は、ブルーレイドライブ BDR-XS05WF およびワイヤレスドック APS-WF01J で構成されています。ワイヤレスドックの説明およびワイヤレスのセットアップ方法につきましては、セットアップガイドをあわせてご覧ください。

動作環境

下記動作環境は、あくまで目安です。動作を保証するものではありません。

DVD/CD ディスク記録・再生時

- 対応 OS : Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP SP3*1
各日本語版
- CPU : Pentium III 800 MHz 以上 (Pentium 4、2.2 GHz 以上 *)
- メモリー : 128 MB 以上 (256 MB 以上 *)
- ハードディスク空き容量 : 2 GB 以上 (7 GB 以上 *)
- サウンドカード : 16 ビット以上
- グラフィック : 1024 × 768、32 ビット以上の表示

Blu-ray ディスク記録・再生時

- 対応 OS : Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP SP3*1
各日本語版
- CPU : Core i5-3317U 相当 (Core 2 Duo E6300 以上)
- メモリー : 1 GB 以上
- ハードディスク空き容量 : 記録時 25 GB (50 GB 以上 *)、再生時 1 GB 以上
- グラフィック : BD-Video 映像のデジタル出力時には HDCP 対応のグラフィック機能とモニターが必要です。

Blu-ray 3D ディスク再生時

- 3D 映像の再生には、Windows 8、Windows 7、3D 表示に対応した周辺機器が必要となります。再生環境の詳細につきましてはサイバーリンク社ホームページを参照ください。

<http://jp.cyberlink.com>

※ 1 : 本機を接続する前に [Windows XP Service Pack3 以降] をインストールしてください。

※ Blu-ray 3D ディスクはデータレートが高いため、ワイヤレス接続では画とぎれが発生します。USB ケーブルを直接コンピューターに接続する USB 有線接続でご使用ください。

* : 推奨動作環境

お使いになる OS、アプリケーションにより、必要環境は異なります。OS、アプリケーションソフトに関する相談は、各ソフトメーカーの相談窓口にお問い合わせください。

※ワイヤレスドックを使用する USB ワイヤレス接続時の動作環境については、21 ページをご覧ください。

※アプリケーションをインストールするとき、インターネット接続環境が必要な場合があります。その場合は、USB 有線接続でインストールを実行してください。USB 有線接続については 18 ページをご覧ください。

もくじ

安全上のご注意	5
使用上のご注意	10
お使いになる前に.....	13
特 長.....	13
各部の名称と働き.....	16
接続のしかた.....	18
仕 様 (ブルーレイドライブ)	20
仕 様 (AC アダプター)	20
仕 様 (ワイヤレスドック)	21
トラブルと対策	22
保証とアフターサービスについて	24

安全上のご注意

- 安全にお使いいただくために、必ずお守りください。
- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

絵表示について

この取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘ 記号は禁止(やってはいけないこと)を示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



● 記号は行動を強制したり指示したりする内容を示しています。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

安全上のご注意



警告

【異常時の処置】



プラグを抜く

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音をするなどの異常状態のまま使用すると火災や感電の原因となります。すぐにUSBケーブルを本機から、ACアダプターの電源プラグをコンセントからそれぞれ抜いてください。煙が出なくなるのを確認し、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



プラグを抜く

- 万一、内部に水や異物等が入った場合は、USBケーブルを本機から、ACアダプターの電源プラグをコンセントからそれぞれ抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



プラグを抜く

- 万一、本機を落としたり、カバーを破損した場合は、USBケーブルを本機から、ACアダプターの電源プラグをコンセントからそれぞれ抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

【本機の使用環境について】



禁止

- 本機の使用環境温度範囲は5℃～35℃、使用環境湿度は85%以下です。風通しの悪い所や湿度が高すぎる場所、直射日光(または人工の強い光)の当たる場所に設置しないでください。

D3-4-2-1-7c_A1_Ja



警告



禁止

- 本機に水が入ったり、濡れたりしないようにご注意ください。湿気の多い場所では使用しないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

【設置】

- 放熱を良くするために、他の機器や壁との間隔をとってください。ラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方をしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- ・あおむけにする。
- ・じゅうたんやふとんの上に置く。
- ・風通しの悪い狭いところに押し込む。
- ・テーブルクロスなどをかける。



禁止

- 本機の上に火がついたろうそくなどの裸火を置かないでください。火災の原因となります。



禁止

- 風呂場・シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

【使用方法】

- 動作中に、衝撃や振動を加えたり、USBケーブルやACアダプターの電源プラグを抜いたり差したりしないでください。



禁止

- 動作中に本機を動かしたり、持ち上げたりしないでください。ディスクは高速で回転していますので、本機を持ち上げたり、移動したりすると、ディスクが傷つきます。移動するときは、ディスクを取り出し、電源を切ってから行ってください。

警告



禁止

- 本機の隙間などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

- 本機や AC アダプターのカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検や整備、修理は販売店にご依頼ください。

**本製品は精密機器のため、
分解が必要の際には必ず
販売店に依頼してください。**



禁止

- 本機の上に薬品や水などの入った容器または小さな金属物をおかないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因となります。



禁止

- 本ブルーレイドライブの上にもものを置かないでください。また、本ワイヤレスドックの上にもブルーレイドライブ以外のものを置かないでください。故障の原因になったり、バランスがくずれて倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。



禁止

- ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となることがあります。

注意



注意

- 本機のトップカバーのすき間から内部をのぞきこまないでください。レーザー光が目当たると視力障害を起こすことがあります。



注意

- 冬季などに本機を戸外から暖房中の室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、動作部やレンズに水滴が付きます(結露)。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露が起こったら(結露の程度にもよりますが)、USB ケーブルを本機から、AC アダプターの電源プラグをコンセントからそれぞれ抜いた状態でしばらく放置し、完全に本機が乾燥するまで待ってから電源を入れてください。結露は夏にクーラーやエアコンの風が直接当たるところでも起こることがあります。その場合には設置場所を変えてください。



注意

- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因になることがあります。



注意

- 小さな部品はお子様や幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師にご連絡ください。

安全上のご注意

警告

本機対応の AC アダプターをお使いになる場合は、以下をお守りください。



禁止

- 電源コード、AC アダプターのコードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災や感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うと、それに気付かずに重い物をのせてしまうことがあります。



注意

- 万一の場合に、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。



プラグを抜く

- 電源プラグの刃および刃の付近にはほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



禁止

- 電源コード、AC アダプターのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災や感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出や断線など）販売店に交換をご依頼ください。

警告



禁止



禁止



禁止



禁止



プラグを抜く



禁止

- 本機を船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機対応の AC アダプター以外は使用しないでください。他の AC アダプターを使用すると火災の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災や感電の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。

警告



禁止

● 付属の AC アダプターは本機専用です。絶対に他の機器に使用しないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

● AC アダプターは、乳幼児の手が届く所に置かないでください。AC アダプターのコードが誤って首に巻きついた場合、窒息する恐れがあります。



禁止

● 表示された電源電圧(交流 100 ボルト 50 Hz/60 Hz)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

● 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。



禁止

● AC アダプターを水滴がかかる場所に置かないでください。



プラグを抜く

● 製品の仕様により、本機の電源をオフにするためには、電源プラグ/ACアダプター(遮断装置)をコンセントから抜く必要があります。製品はコンセントの近くで、電源プラグ/ACアダプター(遮断装置)に容易に手が届くように設置し、旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

注意

【設置】



注意

● 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



注意

● 電源プラグは、根元まで差し込んでみゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事にコンセントの交換を依頼してください。



注意

● ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



注意

● 本機を調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気あるいはほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



注意

● 本機をぶら下げたり、立てかけたり、セットアップガイドの「設置のしかた」以外の状態で使用しないでください。



注意

● 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

この製品をご使用の際は、製品底面およびACアダプターのラベルに表示している安全に関する情報をご確認ください。

D3-4-2-2-4_B1_Ja

使用上のご注意

【使用方法】

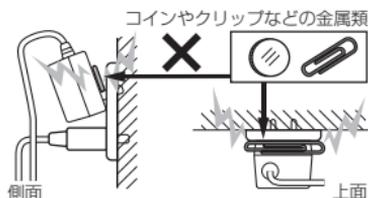
- ほこりの多い場所や、高温・多湿の場所では使用しないでください。
- 振動や衝撃が加わらないようにしてください。
- 異物や水が入らないよう注意してください。
- 必ず、指定した電源に接続してください。
- 動作中に本機を動かしたり持ち上げたりしないでください。
- 結露に注意してください。結露した場合は、1～2時間程度放置してから使用してください。
- 内部点検や改造はおやめください。
- ご使用中に本機から異常な音やにおいがしたときは、必ず電源を切ってから、点検を受けてください。
- 本機の外観の清掃は柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を水で5～6倍に薄め、柔らかい布を浸してよく絞ってから、汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコール、殺虫剤等の揮発性の薬品をかけると表面が侵されることがありますので、使用しないでください。また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- 旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

【ACアダプター使用上のご注意】

- ACアダプターや電源プラグに異常がないことを確認し、電源プラグをACアダプターの所定の位置に所定の方法でカチリと音がするまで押し込んでください。詳しくは、11ページの「電源プラグの取り付け・取り外し方法」をご覧ください。
- ACアダプターと接続した機器を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。
- ご使用中にACアダプターから異常な音やにおいがしたときは、必ず電源を切ってから、点検を受けてください。
- ACアダプターの外観の清掃は柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を水で5～6倍に薄め、柔らかい布を浸してよく絞ってから、汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコール、殺虫剤等の揮発性の薬品をかけると表面が侵されることがありますので、使用しないでください。また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- ACアダプターや電源プラグに異常があったときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- ACアダプターと電源プラグの間に、コインやクリップなどの金属が挟まった状態で使わないでください。ショートし、火災や感電の原因になります。



- ACアダプターを壁のコンセントに取り付けるとき、ACアダプターと壁のコンセントの間に隙間ができないようにしてください。接触不良や隙間にコインやクリップなどの金属が入ってショートし、火災や感電の原因になります。



- ACアダプターの電源コードに足が絡まったり、ACアダプターに物がぶつかったりすると、電源プラグがACアダプターから外れて、コンセントに残ってしまうことがあります。残ってしまった電源プラグは、乾いた手で金属部に触れずに下図のように持って取り外してください。取り外すとき、工具は使わないでください。

警告

- 必ずブレーカーを落としてから作業するか、または電気工事専門業者にご相談ください。火災や感電の原因になります。

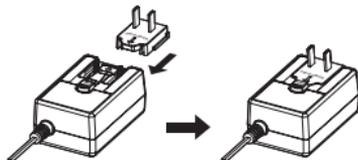


- ※金属部には触れないでください。
- ※必ずブレーカーを落として作業してください。

電源プラグの取り付け・取り外し方法

ACアダプター本体のガイドレールに沿って下図のように電源プラグをスライドさせ、カチリと音がするまで押し込む

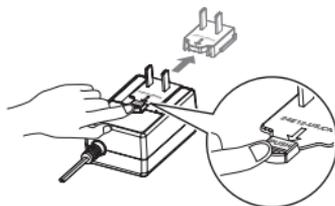
- ACアダプターには、工場出荷時にプラグが取り付けられています。



電源プラグの取り外し方

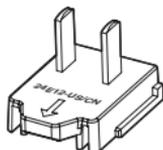
ACアダプター本体の [PUSH] ボタンを押しながら、下図のように電源プラグをアダプターからスライドさせて取り外す

- 本機は工場出荷時にプラグが取り付けられているため、取り外しの必要はありません。
- ACアダプターと電源プラグの間に物が挟まったなどの特別な場合以外は、取り外さないでください。



電源プラグ

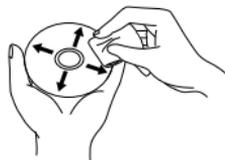
ACアダプターには以下の電源プラグが取り付けられています。



使用上のご注意

ディスクの取り扱い

- 信号面(光沢面)に触ったりキズをつけないでください。
- ディスクを持つときは両端か、穴と端を持ってください。
- ディスクに紙やラベルを貼らないでください。
- ひびの入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。機器が故障する原因となります。
- 特殊な形(ハート形や六角形等)や規格外のディスクを使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- ディスクにほこりや指紋がついているときは、柔らかい布で内周から外周へ放射状に拭いてください。円周に沿って拭かないでください。
- レコードスプレーや静電防止剤を使用しないでください。ディスクにダメージを与えることがあります。



ディスクを保管する際は、必ずディスクケースに入れ、使用する前に記録面に汚れやほこりが付いていないことを確認してください。

注意

この製品は、レーザー製品の安全基準IEC 60825-1:2007規格の基で評価されたクラス1レーザー製品ですが、内部にはクラス1のレベルを超える危険なレーザー放射があります。分解や改造などは絶対に行わないでください。

危険なレーザー放射に接する恐れのある部分には、以下の注意文表示があります。

注意

ここを開くとクラス3Bの可視レーザー放射及び不可視レーザー放射が出ます。
ビームの目又は皮膚への被ばくは危険!
見たり触れたりしないこと。

クラス1
レーザー製品

D58-5-2-2b*.B2.Ja

お使いになる前に

- 付属品に関してはセットアップガイドをご覧ください。
- 専用ドライブユーティリティ、専用 USB 高速化ドライバー、専用接続アプリケーション、ブルーレイドライブファームウェアの最新版は、パイオニアホームページからダウンロードしてください。
<http://pioneer.jp/support/download/>
- 取扱説明書に掲載しているイラストは説明のために変更、簡略化しています。実際の表示とは異なることがあります。

特 長

- | | | | |
|--------------------|-----|--------------------|-----|
| ● 最大書き込み速度 | | ● 最大読み出し速度 | |
| BD-R SL/DL | 6× | BD-ROM | 6× |
| BD-R (LTH) | 6× | BD-R | 6× |
| BD-R TL/QL | 4× | BD-R DL | 6× |
| BD-RE SL/DL/TL | 2× | BD-R TL/QL | 4× |
| DVD-R | 8× | BD-R (LTH) | 6× |
| Dual Layer DVD-R | 6× | BD-RE | 6× |
| DVD-RW | 6× | BD-RE DL | 6× |
| DVD+R | 8× | BD-RE TL | 4× |
| DVD+R Double Layer | 6× | DVD-ROM | 8× |
| DVD+RW | 8× | DVD-R、DVD+R | 8× |
| DVD-RAM | 5× | Dual Layer DVD-R | 8× |
| CD-R、CD-RW | 24× | DVD+R Double Layer | 8× |
| | | DVD-RW、DVD+RW | 8× |
| | | DVD-RAM | 5× |
| | | CD-ROM、CD-R、CD-RW | 24× |
- バッファサイズ 4 MB (書き込み/読み出し)
 - データ転送モード USB3.0 & USB2.0

※ 上記速度はブルーレイドライブの性能であり、ワイヤレスドックに接続時は、無線環境により上記倍速は制限されます。(USB ワイヤレス接続時の動作は 21 ページをご覧ください。)

特 長

対応フォーマット

- BD-ROM (Single/Dual layer)
- BD-R (Single/Dual/Triple/Quadruple layer)
- BD-RE (Single/Dual/Triple layer)
- DVD single layer/dual layer
- DVD-Video single layer/dual layer
- DVD-R(書き込み時 650 nm 波長記録一般用ディスクのみ)
- Dual Layer DVD-R
- DVD-RW
- DVD+R
- DVD+R Double Layer
- DVD+RW
- DVD-RAM(カートリッジなし version 2.0/2.1/2.2のみ)
- CD-ROM Mode 1&2
- CD-ROM XA Mode 2 (form 1、form 2) ● フォトCD(シングル、マルチセッション)
- CD-R ● CD-RW、High-Speed CD-RW、Ultra Speed CD-RW、Ultra Speed + CD-RW
- Video CD ● CD-DA ● CD-Extra (CD PLUS) ● CDText

ご注意

- * 上記フォーマットに対応したアプリケーションが必要です。
- * BD、DVD および CD の書き込み速度規格に適合したメディアが必要です。

「Dual Disc」の再生について

- * 「Dual Disc」は、片面に DVD 規格準拠の映像やオーディオが、もう片面に CD 再生機での再生を目的としたオーディオがそれぞれ収録されています。
- * 「Dual Disc」を再生機器に挿入したり、取り出したりするときに、再生面の反対側の面に傷がつく場合があります。傷がついた面は再生すると不具合が出る場合があります。
- * DVD 面ではないオーディオ面は、一般的な CD の物理的規格に準拠していないために、再生できないことがあります。
- * 「Dual Disc」の DVD の面は再生可能です。
「Dual Disc」の仕様や規格などの詳細に関しましては、ディスク発売元または販売元にお問い合わせください。

メディア対応表

ディスクの種類	記録	再生
BD-ROM (1層・2層)	×	○
BD-R (1層・2層・3層・4層)	○	○
BD-RE Ver. 2.1 (1層・2層・3層)	○	○
DVD-ROM (1層・2層)	×	○
DVD-R Ver.1.0 (3.95 GB)	×	○
DVD-R for Authoring	×	○
DVD-R for General 1x, 4x, 8x, 16x	○	○
Dual Layer DVD-R (2層ディスク) 4x, 8x	○	○
DVD-RW 1x, 2x, 4x, 6x	○	○
DVD-RAM 2x, 3x, 5x (カートリッジ無し) ※	○	○
DVD+R 2.4x, 4x, 8x	○	○
DVD+R Double Layer (2層ディスク) 2.4x, 8x	○	○
DVD+RW 2.4x, 4x, 8x	○	○

* ビデオモードで記録した DVD-RW Ver1.0 ディスクは、本機および DVD-RW Ver1.0 に対応した DVD-ROM ドライブで再生が可能です。一般の DVD プレーヤーやレコーダーでは再生できませんのでご注意ください。

※ DVD-RAM2 は再生のみ

ご注意

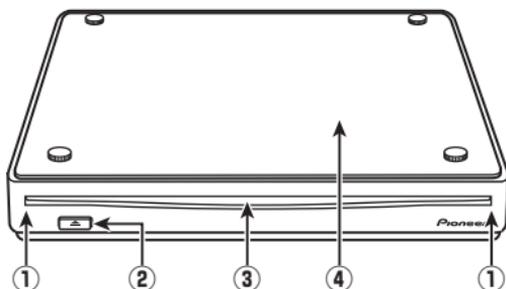
* 記録後の BD/DVD/CD ディスクの再生は、各フォーマットに対応した BD/DVD-ROM ドライブや BD/DVD プレーヤーで可能です。対応の有無については、各製造メーカーにお尋ねください。

高倍速書き込みを行うには、高倍速記録書き込み対応のメディアをご使用ください。詳細は弊社ホームページ(<http://www.st-trade.co.jp/support/index.html>)をご覧ください。

各部の名称と働き

ワイヤレスドックの名称と働きについてはセットアップガイドをご覧ください。

前面部



① パワー / ビジーインジケータ

動作状態が以下のように表示されます。

電源 ON 中	ゆっくり点滅
読み取り中	点灯
書き込み中	点灯
ディスク挿入 / 取出時	点滅

② イジェクトボタン

押すとディスクがイジェクトされます。

③ ディスク挿入口

ディスクのレーベル面を飾りパネルの方に向けて BD、DVD、CD ディスクをゆっくり挿入口に入れてください。

途中まで入れると自動でディスクを引き込みます。

挿入口に対して斜めにディスクを入れないでください。

ディスク以外のものは挿入口に入れないでください。

④ 飾りパネル

ビス 4 点を外すと取り外すことができます。本体との間に付属の着せ替えシートや絵や写真などを挟むことができます。



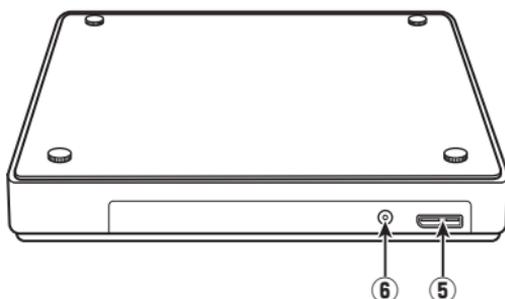
警告

本機を幼児の手の届くところに置かないでください。
ビスなどの小さな部品を万一飲み込んだ場合には、
ただちに医師に相談してください。

* **DVD** は DVD フォーマットロゴライセンス(株)の商標です。

* “Blu-ray”、“Blu-ray Disc”、“Blu-ray 3D”、“Blu-ray 3D”ロゴは、Blu-ray Disc Association の商標です。

後面部



⑤ USB コネクター

USB3.0 マイクロ B コネクターです。(付属の USB2.0 ケーブルで接続可能です。)

⑥ DC 電源コネクター

本機付属の AC アダプターを使用してください。

接続のしかた

本機をコンピューターと直接つなぐ(USB 有線接続の場合)

ドライブをコンピューターに直接つないで接続するためには、付属の USB ケーブルで接続します。また、ドライブに AC アダプターを接続してください。

Windows XP をお使いの場合

本機を接続する前に「ServicePack 3 以降」を Windows Update (<http://windowsupdate.microsoft.com>) よりインストールしていただきますようお願いいたします。

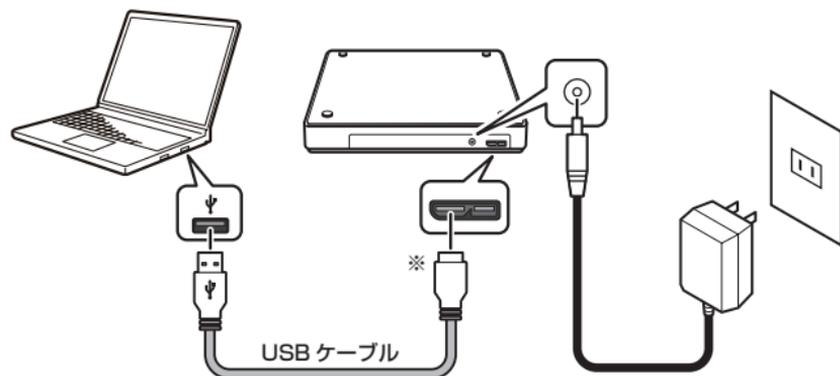
USB ケーブルの接続

本機はホットプラグに対応しています。

1. コンピューターの電源を ON にして Windows を起動させる。
2. ドライブに AC アダプターを接続する。
3. 本機後部の USB コネクターとコンピューターを付属の USB ケーブルで接続する。

- * 付属の USB ケーブルのみでも動作することがありますが、給電が不足して正しく動作しません。AC アダプターをドライブに必ず接続してください。
- * 本機には、USB2.0 ケーブルが同梱されています。USB3.0 でコンピューターと接続したい場合は、別途 USB3.0 対応ケーブルをお買い求めください。

データ転送中はプラグを抜かないでください。



※付属の USB2.0 ケーブルは、DC 電源コネクター側に寄せて正しい向きで差し込んでください。

接続の確認

接続が完了したら、本機がコンピューターのシステムから正常に認識されていることを、以下の方法で確認してください。

1. Windows のスタートボタンから [マイコンピュータ] を開く。
2. ドライブアイコンが表示されていることを確認する。

取り外しの手順

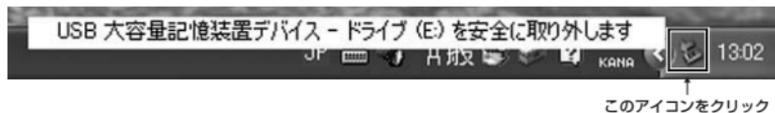
■ Windows 8、Windows 7 の場合

本機へアクセスしていない状態(インジケータ LED が明るく点灯していない)を確認し、USB ケーブルを取り外してください。

■ Windows Vista、XP の場合

1. 本機からディスクを取り出す。
2. システムトレイに下図のようなアイコンが表示されているので、このアイコンをクリックし、さらに表示されるポップアップ項目をクリックする。

例：Windows XP で USB 接続の場合(本機が E ドライブの場合)



ここで表示される項目は使用 OS によって異なります。

Windows XP・・・USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (E:) を安全に取り外します

Windows Vista・・・USB 大容量記憶装置 - ドライブ (E:) を安全に取り外します

3. デバイスを安全に取り外すことができることを示すウィンドウが表示されるので、クリックする。
4. コンピューターから USB ケーブルを取り外す。

* USB ワイヤレス接続のしかたについてはセットアップガイドをご覧ください。

仕 様 (ブルーレイドライブ)

【設置】

本機は縦置き/横置き対応です。

【ディスクサイズ】

12 cm

【転送レート】

データ読み取り (サステインド)

BD Max. 21.06 MB/s

DVD Max. 8.64 MB/s

CD Max. 3.24 MB/s

データ書き込み (サステインド)

BD Max. 21.06 MB/s (6X BD-R)

DVD Max. 8.64 MB/s (8X DVD-R)

CD Max. 3.24 MB/s (24X CD-R)

ホストインターフェイス規格

USB3.0 & USB2.0

* 転送レートはディスクの状態により低下します(キズ等)。

【アクセスタイム/シークタイム】

アクセスタイム (ランダム平均)

BD-ROM 210 ms

DVD-ROM 200 ms

CD-ROM 190 ms

シークタイム (ランダム平均)

BD-ROM 190 ms

DVD-ROM 180 ms

CD-ROM 170 ms

* 左記仕様はブルーレイドライブの仕様であり、ワイヤレスドックに接続時は無線環境により左記仕様は制限されます。(USB ワイヤレス接続時の仕様は21 ページをご覧ください。)

【その他】

対応OS

Windows 8、Windows 7、
Windows Vista、Windows XP SP3
各日本語版

DC電源入力

定格DC+5 V、1.0 A (平均)

消費電力

最大8.4 W

外形寸法 (幅×奥行×高さ)

135 mm × 135 mm × 20.3 mm

質量

0.33 kg

動作温度

+5 °C ~ +35 °C

動作湿度

5 % ~ 85 %

(結露のないこと)

保存温度

-40 °C ~ +60 °C

保存湿度

5 % ~ 90 %

(結露のないこと)

* 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

仕 様 (AC アダプター)

電源 AC 100 V、500 mA 50 Hz/60 Hz

定格出力 DC+5 V、3 A (最大)

無負荷消費電力 最大0.3 W

外形寸法 (幅×奥行×高さ) 50 mm × 76 mm × 36 mm

質量 0.22 kg

動作温度 +5 °C ~ +35 °C

動作湿度 5 % ~ 85 % (結露のないこと)

保存温度 -20 °C ~ +60 °C

保存湿度 5 % ~ 90 % (結露のないこと)

* 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

仕 様 (ワイヤレスドック)

[WLAN]

ARIB標準規格	ARIB T66、ARIB T71
ワイヤレス準拠規格	IEEE802.11a/b/g/n
変調方式	MIMO-OFDM/OFDM/DSSS
セキュリティ	WEP(ステーションモード時のみ)/WPA/WPA2
ネットワークセットアップ	かんたん接続方式 (ステーションモード時のみ)
仕様周波数帯域	2.4 GHz/5 GHz

[性能]

想定性能到達距離	10 m
データ転送速度	54 Mbps以上 (300 Mbps規格時)
ワイヤレス時の記録再生速度(※1)	1.5 x相当 (BD)
動作モード	アクセスポイントモード (AP)、ステーションモード (ST)
対応OS	Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP SP3 各日本語版

[その他]

DC電源入力	定格DC+5 V、3 A (最大) (ドライブ接続時)
消費電力	最大15 W
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	118 mm × 142 mm × 35 mm
質量	200 g
動作温度	+5 °C ~ +35 °C
動作湿度	5 % ~ 85 % (結露のないこと)
保存温度	-40 °C ~ +60 °C
保存湿度	5 % ~ 90 % (結露のないこと)

※ 電波に関するご注意と使用周波数帯の詳細は、セットアップガイドをご覧ください。

※1 記録再生速度は、コンピューターに搭載される無線 LAN 性能によって制限されます。

[USB ワイヤレス接続の推奨環境]

Blu-ray ディスク再生時

54 Mbps 以上のデータ転送速度を必要とします。

動作モード	アクセスポイントモード
ワイヤレス LAN 設定	IEEE802.11a/b/g/n(2.4 GHz/5 GHz) MIMO で 300 Mbps (理論値) モード
USB ドライバー	バイオニアワイヤレス対応高速 USB ドライバー使用

※ 無線環境により、IEEE802.11a/n (5 GHz)をお勧めします。

DVD ディスク再生時

10 Mbps 以上のデータ転送速度を必要とします。

動作モード	アクセスポイントモード / ステーションモード
ワイヤレス LAN 設定	IEEE802.11a/b/g/n(2.4 GHz/5 GHz) 150 Mbps (理論値) モード
USB ドライバー	バイオニアワイヤレス対応高速 USB ドライバー使用

* 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

トラブルと対策

意外な操作ミスが故障と思われるがちです。故障かな？と思ったら症状に合わせて下の項目をチェックしてください。なお、下記の処置を行っても異常が直らない場合は、お求めの販売店にご連絡ください。

また、アプリケーションソフトで起きるトラブルについては、アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

本機が正しく動作しない

- USB ケーブルだけで接続されていますか？
 - ワイヤレスドックとブルーレイドライブを接続する場合
USB ケーブルで接続します。AC アダプターは、ワイヤレスドックに接続してください。
 - コンピューターとブルーレイドライブを直接接続する場合
AC アダプターは、ブルーレイドライブに接続してください。

コンピューターまたはアプリケーションが本機を正しく認識しない

- USB ケーブルおよび AC アダプターが正しく接続されていますか？
 - ケーブルが確実に接続されているか確認してください。
- OS が対応していますか？
 - 本機に対応した OS と ServicePack を使用してください。
(Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP Home/Professional SP3)
- 付属のアプリケーションを使用していますか？
 - 本機に付属したアプリケーションを使用してください。

ディスクを認識しない

- ディスクは正しくセットされていますか？
 - 16 ページ「各部の名称と働き」の③(ディスク挿入口)の説明を参考に、ディスクが正しくセットされているか確認してください。
- USB ケーブルだけで接続されていますか？
 - 上記「本機が正しく動作しない」を参照してください。

BD、DVD、CD の記録可能ディスクについて

データを記録できない／記録中にエラーになる

- 記録できるエリアは十分確保されていますか？
- お使いの環境に、必要なアプリケーションソフトがインストールされているか確認してください。

- お使いの動作環境が、扱っているアプリケーションソフトのスペックを満たしているか確認してください。
- 記録用 BD/DVD/CD ディスクを選択した倍速で記録できない。
→それぞれの記録倍速に対応しているディスクか確認してください。メディアの状態によっては、速度が低下することがあります。
- ディスクファイナライズ(これ以上記録できないようにすること)したディスクを使用していませんか？
- 16 ページ「各部の名称と働き」の③(ディスク挿入口)の説明を参考に、ディスクが正しくセットされているか確認してください。
- ディスクが汚れたり、傷ついたりしていませんか？

記録したディスクが読めない

- 16 ページ「各部の名称と働き」の③(ディスク挿入口)の説明を参考に、ディスクが正しくセットされているか確認してください。
- 未記録のディスクを使用していませんか？
- ディスクが汚れたり、傷ついたりしていませんか？
- お使いの環境に、必要なアプリケーションソフトがインストールされているか確認してください。
- 水平な場所に設置していますか？
- 光学部品およびディスクが結露していることも考えられますので、電源を切った状態でしばらく放置し、完全に乾燥するのを待ってから使用してみてください。

* その他、ディスクの記録方法に関しては、ご使用のアプリケーションソフトのマニュアルまたはヘルプ画面をご参照ください。

より安定したディスクへの記録・再生のために

本製品の動作温度は +5℃～+35℃ですが、安定した記録と各種プレーヤー・コンピューター用ドライブでの再生のために、通常の温度環境で記録・再生することをお勧めします。

リージョン(地域)コードについて

このドライブの地域コードの変更は(初回の設定を含め) **5回しか行えません**ので(5回目の変更が最終の地域コードとして固定されます)、変更を行う際には十分に注意してください。

* 地域コードを規定していない DVD ディスクは、すべてのプレーヤーで再生できます。

保証とアフターサービスについて

保証書について

保証書は、必ず「取扱店名・購入日」等の記入を確かめて取扱店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間と保証内容について

● 保証期間について

保証期間は、取扱説明書の注意に従った使用で、ご購入日より1年間です。

● 次のような場合には保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、性能、動作の保証をいたしません。また、故障した場合の修理についてもお受けいたしかねます。

本機を改造して使用した場合、不正使用や使用上の誤りの場合または他社製品や純正以外の付属品と組み合わせて使用したときに、動作異常などの原因が本機以外にあった場合。

● 故障、故障の修理その他に伴う営業上の機会損失(逸失利益)は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず補償いたしかねますのでご了承ください。

修理を依頼されるとき

もう一度、取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常のあるときには、次の要領で修理を依頼してください。

● 保証期間中は

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。お求めの販売店にご相談ください。保証書の規定に従って修理いたします。

連絡していただきたい内容

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ● ご住所 | ● ご購入日 |
| ● お名前 | ● 故障または異常の内容(できるだけ詳しく) |
| ● 電話番号 | ● ご使用のコンピューター本体 |
| ● 製品名 ワイヤレスブルーレイドライブ | |
| ● 型番 BDR-WFS05J | |

● 保証期間が過ぎているときは

お求めの販売店にご相談ください。

修理可能な製品については、ご希望により有料で修理いたします。

* お客様から提供いただいた情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

保証とアフターサービスについて

本機の修理ご依頼先

販売店へお持ち込みください。

本機の接続、操作、技術相談に関するお問い合わせは

株式会社 エスティトレード テクニカルサポートセンター

TEL **0120 - 810924(フリーダイヤル)**

携帯電話・PHSからは下記の番号へおかけください。

TEL **03 - 3206 - 0806** FAX **03 - 3206 - 0645**

受付時間：10:00～18:00（ただし、土曜日、日曜日、祝日、弊社休業日は除く）

E-mail support@st-trade.co.jp

付属のアプリケーションソフトに関するお問い合わせは、下記ソフトウェアメーカーへお願いいたします。

サイバーリンク株式会社

TEL **0570-080-110**

上記の番号につながらない場合は下記の番号へおかけください。

TEL **03-5205-7670**

受付時間：10:00～13:00、14:00～17:00

（ただし、土曜日、日曜日、祝日、弊社休業日は除く）

ホームページURL www.cyberlink.jp

■ 製品に関する情報のご案内

<http://www.st-trade.co.jp/product/>

■ お客様メモ

覚えのため記入されますと便利です。

ご購入店名		住所 電話番号	
ご購入年月日 年 月 日		型番	BDR-WFS05J
お近くのご相談窓口	住所 電話番号		

保証とアフターサービスについて

< 無料修理規定 >

1. 保証期間内に取扱説明書、本体注意ラベル等の指示に従った使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店または弊社が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にご依頼ください。その際には本書をご提示ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下等による故障および損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障および損傷
 - (ニ) 消耗品（各部ゴム、電池、ピックアップ、スピンドルモーター、スライダモーター等）の交換
 - (ホ) 本書の提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合
 - (ト) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
 - (チ) 劣悪な設置条件（油煙、熱、塵、水、直射日光等）で使用し故障した場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
6. その他
故障その他による営業上の機会損失（逸失利益）は保証いたしませんので、ご了承ください。

修理メモ

- * お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間中のサービス活動およびそのあとの安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- * この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証とアフターサービスについて

保証書

機種	BDR-XS05WF (製造番号)	
BDR-WFS05J	APS-WF01J (製造番号)	
お客様	お名前	
	ご住所 〒	
	電話番号	()
お買い上げ日	取扱販売店名・住所・電話番号	
年 月 日		
保証期間(お買い上げ日より)		
本体	1年	

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の
うえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

● お客様へお願い

お手数ですが、ご住所、お名前、電話番号、製造番号(商品本体貼付のラ
ベルに記載)をわかりやすくご記入いただき、お買い上げの販売店へお渡
しください。

● 販売店様へ

お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入のうえ、保証書をお客様へ
お渡しください。

〒104-0032
東京都中央区八丁堀3丁目19番2号
株式会社 エスティトレード

愛情点検 	長年ご使用のIT機器の点検を!	
	このような症状は ありませんか	<ul style="list-style-type: none">・ ACアダプターが異常に熱くなる。・ 電源コードにさけめやひび割れがある。・ 電源が入ったり切れたりする。・ 本体から異常な音、熱、臭いがする。
	➡	ご使用 中止
		故障や事故防止のため、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご相談ください。

K026* A1_Ja



販売元 **株式会社 エスティトレード**
東京都中央区八丁堀3丁目19番2号

製造元 **パイオニア株式会社**
神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

© 2013 パイオニア株式会社 禁無断転載

<ORC8097-A>

